

参画学会について

日本ジェネリック製薬協会が参画する学会等の情報を掲載しております。

| | |
|-------------------|---|
| 第33回 日本医療薬学会年会 | 会期： 2023年11月3日(金)~5日(日) 会場： 仙台国際センター |
|-------------------|---|

11月5日(日)9:00-11:00

シンポジウム 64

医薬品の供給不安問題を解決するための議論をどこで、誰がすべきかを考える

オーガナイザー： 室井 延之 神戸市立医療センター中央市民病院

四方 敬介 京都府立医科大学附属病院

座長： 室井 延之 神戸市立医療センター中央市民病院

四方 敬介 京都府立医科大学附属病院

医薬品の供給不安問題を解決するための議論をどこで、誰がすべきかを考える
～医薬品供給情報の共有と透明性を高めるために～

演者： 室井 延之 神戸市立医療センター中央市民病院

医薬品の供給不足の院外処方への問合せに対する影響と問い合わせ対応の簡素化プロトコルの有用性

演者： 高瀬 友貴 神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部

医薬品の供給不足に直面する現状と薬局チームの対応力

演者： 廣田 有紀 株式会社 九品寺ファーマ せいら調剤薬局

医薬品の安定供給に係る行政の取組み

演者： 浅野 智央 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課

ジェネリック医薬品の信頼確保に向けた日本ジェネリック製薬協会の取り組みについて

演者： 川俣 知己 日本ジェネリック製薬協会

学会 URL：[第33回日本医療薬学会年会](#)

第23回 会期： 2023年11月10日(金)~11日(土)
日本クリニカルパス学会学術集会 会場： THE MARK GRAND HOTEL
(さいたま新都心)

11月10日(金) 15:00~16:30

パネルディスカッション3

突然クリニカルパスの変更作業が必要になったら～薬剤変更の対応の裏側～

オーガナイザー： 高田 礼 済生会横浜市東部病院
嶋田 元 聖路加国際病院
座長： 高田 礼 済生会横浜市東部病院
嶋田 元 聖路加国際病院

ジェネリック医薬品の普及状況、品質管理、安定供給、流通に関する状況と
日本ジェネリック製薬協会の取り組みについて

演者： 源田 浩一 日本ジェネリック製薬協会

薬剤師が取り組むパスの安定稼働のための診療科横断的支援

演者： 田村 亮 神戸市立医療センター中央市民病院

PBPMを活用したクリニカルパスの医薬品変更

演者： 及川 瞬 国立病院機構 高崎総合医療センター

クリニカルパスにおける医薬品変更の現状と課題

—八尾市立病院における取り組み—

演者： 小川 充恵 八尾市立病院

薬剤師主導のクリニカルパスに含まれる医薬品の変更体制の構築

演者： 大橋 裕丈 国立国際医療研究センター病院

クリニカルパス事務局の業務負担—当院の事例について—

演者： 東野 和美 国立病院機構京都医療センター

当院におけるクリニカルパスの薬剤変更運用と今後の課題

演者： 小木戸 淳一 相模原協同病院

学会 URL：[第23回日本クリニカルパス学会学術集会](#)